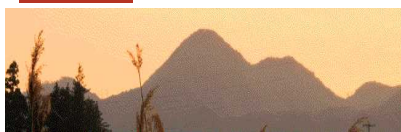


「校報」の窓



本校ホームページアドレス <http://www2.iwate-ed.jp/mos-h/>
平成29年度生徒会スローガン 「万里一空」

校訓
「友愛・克己・躍進」

豊かな心日本一
爽やかな教育環境日本一
挨拶が飛び交う学校日本一
岩手県立盛岡南高等学校
文責 岩澤 健二

☆卒業式に向けて式歌練習に全校で取り組んでいます！！

3月1日(木)の第33回卒業式に向けて全校で式歌練習に臨んでいます。3年生は登校日、1年生、2年生の生徒諸君は2月19日(月)の朝読書の時間帯から(8時35分～45分)と総合学習の時間等を利用して、「校歌」、「蛍の光」の式歌に皆で取り組んでいます。特に、1年生、2年生の練習の時には、音楽部の生徒諸君が、3年生は芸術の音楽選択者の代表生徒の皆さんが前に出て指揮をとりながら、クラスをまとめているのがとても印象的でした。朝から、「校歌」、「蛍の光」のハーモニーが校舎に流れているのも大変魅力的だと感じました。

卒業式本番では、卒業生の皆さんと最後の「思い出の校歌」となるように心を一つに歌いましょうね。

♥豆知識:<蛍の光:歌詞の意味>一番のみ

■蛍の光 窓の雪

灯油も買えないほどの苦学生が蛍を捕まえ、その光を利用したり、窓から差し込む雪の照り返しの光を利用したりして夜も勉強をして、その人は立派な役人になったという中国の有名な故事に由来する歌詞です。「蛍雪の功(けいせつこう)」という言葉として有名です。

■書読む月日 重ねつつ

前の歌詞の状況から、大変な苦勞をしながら書物を読む日々を重ねながらという意味。

■いつしか年も すぎの戸を

「すぎの戸を」の「すぎ」は「過ぎ」と「杉」の掛け言葉になっています。「いつの間にか年月が過ぎ、杉の戸を」との意味です。

■開けてぞ今朝は 別れゆく

「杉の戸を開けて今朝は同窓の友と別れていく」という意味です。



●明るい挨拶・しっかりした返事 ●きれいな環境 ●豊かなコミュニケーション

<本日の謎かけです!!>

「卒業式」とかけまして、「消臭剤のCM」とときます。
その心は、どちらも「校歌を歌い(効果を謳い)ます。」



< 式歌等の練習の様子です！！ >



☆ 日常の五心

- 一、はいという 素直な心
- 二、すみませんという 反省の心
- 三、おかげさまでという 謙虚な心
- 四、私がいしますという 奉仕の心
- 五、ありがとうという 感謝の心

☆ 平成28年度等岩手県学校総合体育大会で優勝旗、県内で最多の9本を獲得！！

- 1: 体操部男子(2年連続)、2: 水泳部男子(2年連続)、3: バスケットボール部男子(11年ぶり)
- 4: 陸上競技部男子(4年連続)、5: 剣道部男子(4年ぶり)、6: 柔道部女子(4年連続)
- 7: 水泳部女子(2年連続)、8: 剣道部女子(3年連続)、9: スキー部女子(8年連続)

☆ 平成29年度等岩手県学校総合体育大会で優勝旗、県内で最多の6本を獲得！！

- 1: 体操部男子(3年連続)、2: 水泳部男子(3年連続)、3: 陸上競技部男子(4年連続)
- 4: 柔道部女子(5年連続)、5: 水泳部女子(3年連続)、6: スキー部女子(9年連続)

